

滋賀県高島市 「三方よし」の企業研修

株式会社山笑う 坂井田 智宏

2025.11.27

会社概要

社名 株式会社山笑う

会社設立 2025年(令和7年)4月

代表者 代表取締役 宮村 太

資本金 1,000,000円

所在地 滋賀県高島市安曇川町中野311

事業内容 植林用苗木の生産・宿泊施設運営
コンサルティング（森林の活用・地域材の利用
推進・地域振興等）



未来へつながる 森づくり 地域づくり をビジネスに

滋賀県高島市

滋賀県高島市は、琵琶湖の西部に位置し、平成17年1月1日、マキノ町、今津町、朽木村、安曇川町、高島町、新旭町の5町1村が合併し、新市高島市として踏み出しました。

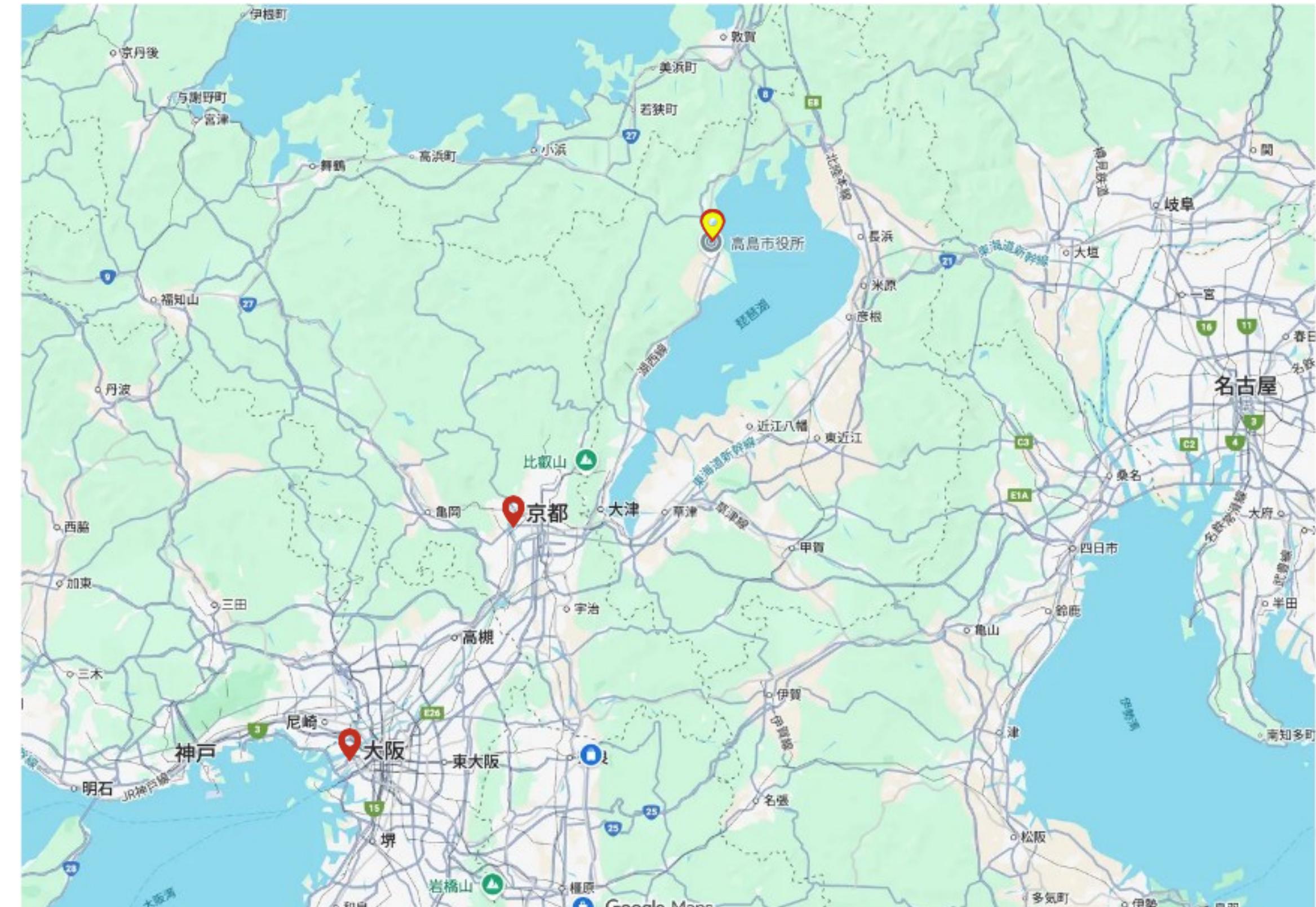
古来より当地域は京都・奈良の都と北陸を結ぶ交通の要衝として栄え、中でも陸上交通は比叡・比良山麓を湖畔に沿って走る西近江路や、塩漬けされた鰯を運搬する街道であったことから鰯街道と呼ばれる若狭街道が主となり、これらの街道と大津方面への湖上交通の拠点である港町や宿場町として栄えてきました。

気候的には、日本海側に近いことから冬季の寒さは厳しく、積雪量の多い日本海側気候となっています。また、秋季には「高島しぐれ」と呼ばれる降雨がしばしばあります。

また、近江聖人と称えられた日本陽明学の始祖、中江藤樹先生生誕の地として知られているとともに、数多くの高島商人（近江商人）を送り出した土地柄でもあります。

区域面積 69,300ha（うち琵琶湖18,164ha）の地域です。森林面積は、36,966ha(林野率 53%)で、県の森林面積の約 18%に当たり、安曇川や石田川をはじめとする河川から琵琶湖に豊富な水を供給するなど重要な役割を担っています。

高島市の人口：44,580人（2025.10.31現在）



区分	区域面積(ha)	森林面積	林野率	民有林面積	人工林面積	人工林率	天然林面積	国有林面積
旧マキノ町	7,834	5,829	74.4%	4,560	2,335	51.2%	2,094	1,269
旧今津町	12,274	9,379	76.4%	6,339	3,595	56.7%	2,565	3,040
旧朽木村	16,577	15,313	92.4%	15,172	7,477	49.3%	7,366	141
旧安曇川町	4,847	1,347	27.8%	1,347	568	42.2%	685	-
旧高島町	6,320	4,576	72.4%	4,266	993	23.3%	3,132	310
旧新旭町	3,284	523	15.9%	523	139	26.6%	354	-
計	51,136	36,967	72.3%	32,207	15,108	46.9%	16,197	4,760

（注）琵琶湖の面積を除く

※平成21年3月湖北地域森林計画の変更による

総計と内訳の計は四捨五入のため一致しない場合がある

琵琶湖 水源の森で 組織と地域のコレカラを

コンセプト

関西の水瓶、母なる琵琶湖の水源エリアで
感じ考える機会の創出

**水をたどり、企業と地域の
繋がりと成長を**

三方よし

売り手よし

- 森林価値の再認識
- コンテンツの利用による経済的利益

買い手よし

- ルーツを辿ることによる様々な学び
- メンタルヘルス対策等オフィスだけでは得られない経験

世間よし

- 整備活動等を通して森林環境の改善
- 人口減少地域の活性化

滋賀県高島市をおすすめする理由

- 琵琶湖の水源 ※県下最大量約38%を供給
- 森・里・湖の多様な自然環境
- 官民が連携した受入体制

コンテンツ

- 森林整備活動（植樹・間伐・林道整備 etc）
- 企業の森づくり
- 森林セラピー・クアオルト
- 琵琶湖や河川でのウォーターアクティビティ
- 福利厚生、ご家族のレジャー機会の提供

高島市の主な実績

太陽生命保険株式会社

- 企業の森「太陽生命くつきの森林」
- どんぐりプロジェクト
- 高島市と包括連携協定

伊藤忠商事株式会社

- 新人研修を一次産業の活動を通して
- 地域課題にソリューションを提案
- 滋賀県と包括連携協定

大和ハウス工業株式会社

- 若手社員を中心に様々な部署より参加
- 地域貢献活動と社員のリフレッシュ
- ボランティア休暇から、業務扱いへ

目的に応じて、最適なフィールドや活動内容、インストラクターをコーディネートします。



各支社より200名を超える規模で集結
森林整備や散策などをグループ毎に

- 企業の森として、管理区域を設定
- 林道、階段、橋掛けなど、様々な整備活動を実施
- 女性やお子様向けの森林散策や、クラフト体験も



机上では得られない現場の課題を体感
課題の解決を生み出すトレーニング

- 森林体験だけでなく、農業体験や環境整備活動など、複数の活動を組み合わせて実施
- 地域活動を通して、滋賀県域の課題も考慮した、課題解決を考える
- 外部の研修講師を招き、更に充実した内容を構築



森林整備による地域貢献活動と
共同作業によるチームビルディング

- 森林作業を通して、リフレッシュ
- 共同作業を通して、交流を促進
- 整備を通して、荒れた森林環境を適正な状態へ

受入体制・地域が期待すること

受入体制

オール高島＆オール滋賀で お迎えいたします

森林環境：森林公園くつきの森・家族旅行村ビラデスト今津・マキノ高原 etc

宿泊施設：アクティプラザ琵琶・今津サンブリッジホテル・民宿村・グリーンパーク想い出の森・白浜荘 etc

公的機関：高島市森林組合・高島市役所農林水産部森林水産課・滋賀県琵琶湖環境部森林政策課

窓口・コンサルティング：株式会社山笑う・(公社)びわ湖高島観光協会

地域が期待すること

「企業の森づくり」を行いませんか？

研修としてお越しいただける企業の皆様には、大前提として、社員の成長・組織の成長が達成されることが最優先です。

その上で、受け入れる地域として、プラスを生み出すことが、地域貢献活動の側面を大きくすることが、

携わる社員の皆様の精神的な潤いにもつながるものと考えます。

私たちは、企業の皆様と深く長いお付き合いができるることを願っております。

| おわりに

ご清聴ありがとうございました。

高島の森林で皆様にお会いできることを楽しみにしております。

お問い合わせ

株式会社 山笑う

担当：坂井田 info@yama-warau.com